

特 116

555

清元大令笈考海

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25

始



43#116
555

清元大全
第一編
次目

四季三景草

保深山梅及魚樹振

お深久松道行浮埒鷗

権ハ其小唄廊夢

花の雲助合肩

四季の草
清元大全



四季の草
清元大全

かきしらぬ色のりたぐりたるまのり花

そのの草乃名は花のり

12.5.30
1930

12.5.30

1930

1

海にそよぶ花をよみ

Shirayuki no Hana o Yomi

しらゆきのはなをよみて
 みる月をよみての袖よみ載乃
 梅がよみきたふ葉よみたりなむか
 我がよみきたふ葉よみたりなむか
 しらゆきのはなをよみての袖よみ載乃

しらゆきのはなをよみて
 みる月をよみての袖よみ載乃
 梅がよみきたふ葉よみたりなむか
 我がよみきたふ葉よみたりなむか
 しらゆきのはなをよみての袖よみ載乃

Shirayuki no Hana o Yomi

Shirayuki no Hana o Yomi

花はさかしく悦あはしく幸ひた
はな さかしく うれし あはしく さいは ことわり
 まのむらさきふらふ早振神の昔た
まのむらさき ち はやふる かみ むかし
 あらふらふと知れぬ根葉の
あはらふらふ と ち 知らぬ ねは の
 流のさかしくさへてはたれ
ながれ の さかしく さへて はたれ
 毛のさかしく中なるさかしく
けの さかしく ち なる さかしく

思ふさかしくはなす
おもふ さかしく はなす
 義も深ぬのたそがれあまうな
ぎ も せふぬ の たそがれ あまうな
 樂乃さかしくる竹よ平あさる浦
たのむらさき くる たけ よ へい あさる 浦
 もさかしくお添そくらのよきの体は
も さかしく おしほ そくらの よきの たいは
 毛のさかしくはなす
けの さかしく はなす

あはれ入るるもあはれもあはれなりけり ひとえだ

まあるらせしうらたにこそ まのゆ

縁の色もわづらふ みづ は かきつばた

流るる水も つる 花 くれ

浦花 うらな 女 をんな 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

も な 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

浦 うら 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

浦 うら 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

浦 うら 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

浦 うら 花 はな こそ よみ 浦 うら 花 はな こそ よみ

「らんかんかかおわたまきみちりちの
むすめ「たのみのたをきこも
なほ顔かほからさかたか
もせらふしあかたのうたの
妹脊中めはあすはてか
ら

「まのもしよねんのあかたか
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは
初夜かららあははははははは

1111

ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん

ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん
 ちんばうのうらなひをうらなひに
 せしむるにあらざらん

あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ

あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ
あはれなる御心よ

あはれなる御心よ

あはれなる御心よ

三

うがまきびびやらしよまきりもあ

猪曳詞

ア見れば男は女は二人づれア聞

あぬはけいんは導のあううて何であら

あうアあがふいふあうりやうまを

髪にあがまれ所のちもアア鬼の

角やきあはらまぢや油や乃一人
娘よあ深とくまはこら細眉に
ゆのう釣乃えねおあ忠びびくの寐
油を親あらやあにわーらあぼり
三人はあ言のそ盛しぼりあねあ

め 梅東河 ...

申 あつたり ...

... あつたり ...

... あつたり ...

百 ひやくまんねん ...

... かた ...

... かた ...

... かた ...

... かた ...

顔 かほ ...

かのららよふゆに乃流國はすみやがな
 蓮はす
 都をあら母帯は
 ちかまはや虫命さる種之音も友
 といふも名をさすら

其小唄夢廊

清くはるかに

葉えゆくと人下さかむと
 聖は志ふるわが家の果は思葉
 路外の深科よひのくは
 道は路乃派よな海に引換て

今日けふは哀あはむにこもあむかへる海あは黄あ
 揚あがゆふあらびゆゆく弱りも
 早はや々ハル地ちかくる繩目めよおはまさごの花枝えに
 ころそ命さへ逢あひた入みるもさなな
 飛とびたり許り就るもお恨めや

飛とびたり許り就るもお恨めや
 世よふたふ色品しはかれき
 けりおめが較海あれ世あらむ音弱こも
 心ころあらむ

期かへ大勢おほの清く見物おおみの懺悔ざんげ

生じ故河は國情の志跡先田はぬ

あかガ かんりよ ぎ くに ひと

害しはるるくちるまはむも東路不

と いら ぎと かの そ べい ちの ち づま ぢが ぢ

浪人し野末まき益ふありあひあはぬ

我がしるるもくのまの海はあは

おさはあふて日はあはれあはれあは

海はあはれあはれあはれあはれあは

方をも東す此ふ乃見せし業晒し

劫の様は津波はるり襲ふはるり

清和天皇御紀 卷之八 二

めらほふれんが
好法蓮華けふ乃々いませの雲と

むらさき
はるの縛縄切つて剣の山すげず

しらお
ふ井の修羅首も是なん村柯の

いちむ
つ夢よそ眠の夢は覚えぬよ

もり

下
其小眠夢廊

清々たる大令著を編

間まぶさ言ふも廊れ名々客と

言ふし廊の名々嘘は海乃分隔て

音の黄もも梅に

浦のめはは輝ち由縁は我作ら

清々たる大令著を編

権ハ小宗

五

其の極な 胸怒をいふお真い強き業
辛心 勸乃そ内よ 情はままき
いまでまらぬ私のが 苦界の味
何よりいれて 破魔寺乃やどのそ
廟の年あもて 名も呼びあへそ

おのこがふらふら 出む甲斐も七さよと
思ふもいふ泣く 涙目もあつるよ
れもんぬらん

おその親切の赤をぬが 若ら前よを
犯ない仕事—は縁よひのきしそなたを

Shinshu Jodo Shinshu

Shinshu Jodo Shinshu

「あはれ 女もさういふ人をもあはれにさすの

鏡喜ぶの助と申すも前髪も

「そ 剃らねばはなぬ男もさ

「むね 胸の鏡もさすも雲の涙も掃く涙も

「こころ 心の内は乱れ髪

「ゆひあそびさげらあいな

「あはれ 散れぬお花もさすも降り積る花も雪

「あはれ 倭も縁の合せ候も斯かる思ひ

「あはれ けらさくは神もさすも身の権も

「あはれ 従ふもさすも命もさすも涙も

源氏物語の巻

卷ノ...

十三

此歌所^{うたどころ}でも。鳥丸^{からすまる}でなならあらふ
 「あは越^{あち}後の^ご後家^{ごけ}乃^こもて^{はま}はらも
 田畑^{たはた}もい^{たく}山^{さん}よ。その^{しごと}仕事^{ごと}やうに
 かつぬ^{たかの}彼^{かの}獅子^{しし}子^こま^まひの^{かく}角^{かく}兵衛^{べゑ}どな
 へも^こら^んぞ^んぞ^んの^なお^の中^{なか}に

一^つぼん^{ぼん}杉^{すぎ}並^{なら}ぬ^ぬお^おも^もあ^あそ^そ持^{もち}付^{つけ}て
 顔^{かほ}も^もから^らあ^あも^も脂^{あぶら}なら^らけ^け「^な陀^だ羅^ら
 尾^お巻^{まき}も^も一^い糸^{いと}も^も熊^{くま}お^お入^い出^でた^たの
 ぶ^ぶら^らく^くの^のま^まあ^あま^まら^らた^たお^おい^いや^やい
 名^なよ^よた^たく^くら^らた^たて^てち^ちよ^よか^かし^しお^おも^もく^くも

いふべき事

いふべき事

いふべき事

おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。

おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。
おはようございます。おはようございます。

見^みえぬわ^わ年^{ねん}の刻^{とき}だよ^よサッサ^サなんの
 氣^きの迷^{まよ}ひ^ひふ^ふ海^{うみ}よ^よの^の
 色^{いろ}ろ^ろあ^あも^も海^{うみ}や^や夢^むも^も全^{ぜん}
 盛^{せい}の^の氣^きお^おび^び贈^{たま}け^けも^もり^りも^もり^り
 次^し弟^たち^ちら^らう^う

大正十二年五月廿日印刷
 全 全 五月廿七日發行



編輯者 井口菊奴
 筆者 高須松洲

編輯兼發行印刷者 法木徳兵衛



發行所 東京市日本橋區住吉町二十番地 法木書店
 西關發賣所 大阪市南區戎橋通中筋南 福田書店

大賣捌所

東京市日本橋區室町二丁目	岡野樂器店
全京橋區南鍛冶町	濱田書店
全下谷區東黒門町	並川書店
橫濱市松ヶ枝町	渡國書店
大阪市南區難波五番町	玉村樂器店
京都市四條繩手	杉本書店
神戸市多聞通七丁目	綿谷書店
全北長狹通三丁目	つた屋樂器店

終

